

八王子地本で不当処分・不当転勤！！ 2024年4月15日,武蔵小金井駅で何があったのか！？

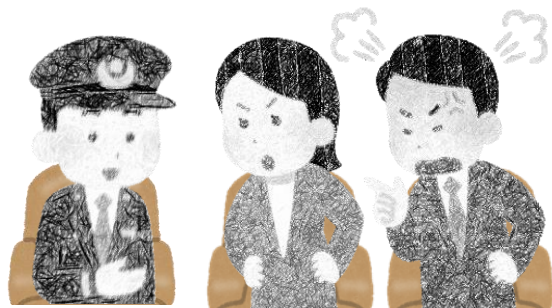


※イメージ図

※イメージ図

事務室へ戻り管理者聞き取り

副長C 18:30以降何していたのか
 社員A ホームにいました。副長Bには言ってホームに行きました。
 副長B 聞いてなかった。
 社員A 副長Bは、武蔵小金井はたまにしか来ないから不慣れだった。不慣れなんで配慮できませんでした。共通認識(内勤に1人はいるようにする駅のルール)が足りてませんでした。今後は声掛けをしましょう。
 副長B 全部が全部声掛けできるのか。改札入るときもやってもらうことになるぞ。
 社員A 私も休憩の声かけをするので管理者も休憩をずらすようであれば一般社員に伝えてほしい。
 副長B お前はそれはできるのか。
 社員A やれと言うなら努力します。
 副長B やるやらないではなくて、できるか聞いているんだ。(語気が強くなる)
 社員A 業務があるのでできないこともある。100%は出来ないが、やれと言うなら努力します。
 副長B あなたは出来るんですか。
 社員A 管理者はフレキシブルだから休憩をずらしても問題ないし、報告する必要もない。
 副長B 私の作業ダイヤにもフレキシブルとあるので巡回していても問題ないのでは
 社員A 管理者と一般社員は勤務形態が違う。一般社員はフレキシブルではないから関係ない。
 副長B 時間に戻らないと他の社員も安心して仕事ができない
 社員A 作業ダイヤで動いているので管理者の皆さんの休憩も把握できないとこちらも安心して仕事できません。
 副長B 君たちが安心して仕事をする必要はない。
 社員A (いくら言っても聞き入れないことから)もう話す事はありません。失礼します。(席を立つ)
 副長B 席に戻れ！
 社員A (席に戻る)これ以上話すことはありませんか
 副長B 話は終わっていない！
 社員A これ以上話すことないですよ。改札なので。(再度席を立つ)
 副長B 戻れ！(社員Aを体が仰け反るほど、突き飛ばす)
 社員A (手を出さないように、後ろに手を組む)
 副長B (社員Aをソファーに突き飛ばし、左肩の前を押さえつけ、社員Aは体が右に大きく反る格好となる)
 社員A (110番をしようと考えたが、そこまで事を荒立てたくないと抑える)(立ち上がろうとするも副長Bの力が強く立ち上がれない。)(社員Aを押さえつける副長Bの力が強く、副長Bの手が徐々に喉元にずれ、呼吸が困難となり苦しさを感ずる)
 社員A これパワハラですよ！
 副長B (目を見開き)だからなんだ！
 社員A やめて下さい！ やめて下さい！
 副長B (社員Aを押さえつけ続ける)できるかどうかを聞いているんだ！
 社員A やめて下さい！(恐怖と苦しさが限界となり、副長Bを両手で突き飛ばす)
 副長B (尻もちをつく)
 社員A (副長Bが尻もちをついている間に駅長室から逃げようとする)
 副長B (すぐに立ち上がり、社員Aに掴みかかる)戻れ！話は終わっていない！
 社員A (手・足・体を掴まれ、5分程度揉み合いとなる)助けてー！助けてー！助けてー！
 副長B (社員Aはこれの際、手の甲の皮がめくれる怪我を負い、ズボンのベルトループが破損する)
 副長C OO(副長B)さんダメです！やめて！ダメ！
 ※副長Cが他の社員を呼び、仲裁に入って社員Aと副長Bが引き離される。
 社員A (副長Bに対し)あなたとは話すことはないのでも出て行って下さい。
 副長B (社員Aに言われ駅長室を退室)
 社員A (副長Cに対し)これってどういうことですか
 副長C あれはやりすぎだと思っ
 社員A 足が痛い。冷静に仕事出来ないの帰らせて下さい。僕が残るなら副長Bを帰してください。
 副長C 確認させてください
 社員A (副長Bが再度来る恐怖から駅長室の鍵を閉めて待つ)
 副長C (約10分後)どっちも帰らせることはできない。すぐ休憩だから、そのまま休憩してもらって所定の通りに泊まってもらいます。
 朝7:30～8:30の間、内勤フレキシブルがあるが、副長Bと接触しないようにするし、接触しないようにしてください。
 社員A 副長Bの指示は聞かない。副長Cの指示に従います
 副長C わかりました



社員A 副長C 副長B

※イメージ図



社員A 副長B

※イメージ図

2024年7月24日,パワハラ・暴行の被害者である社員Aに不当処分・不当転勤が発令！！
出勤停止20日間 所定昇給額の3/4カット 年末手当15%カット 出向